

事務事業名称	市有建築物整備・保全事業										
測定年度	2023(R5)年度			部	都市整備部			課	施設整備課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		1.安全で、利便性の高いまち								
	施策目標		5.快適で暮らしやすい環境を備えたまち								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間		年度	～		年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称			サンセット		～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	庁舎等の市有建築物(学校以外)を管理する各施設所管課			
	サブターゲット	庁舎等の市有建築物(学校以外)の利用者			
	ターゲットが抱える課題	各施設所管部署が管理する市有建築物(学校以外)について、その施設の安全性及び機能性を維持し施設の延命化を図るために、計画的な改修が必要となる。			
	ターゲットが抱える課題	各施設所管部署が管理する市有建築物(学校以外)について、その施設の利用目的や状態の変化などに即した適切な整備・改修が必要となる。			
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市有建築物保全計画に基づき適切に施設の保全を行うことにより施設の安全性と機能性を維持し延命化を図ることができている。 各施設の利用者が安全かつ快適に利用することができている。				
事業概要	各施設所管課(学校以外)からの改修依頼に基づき、各施設改修等の設計及び工事監理を実施する。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
					各施設所管課(学校を除く)からの依頼に基づき発注した、各施設等の建築工事の監理を適切に行う。				各施設所管課(学校を除く)からの改修等の依頼に基づき、建築工事の発注を行う。				
指標設定	指標説明				期日までに工事を完了できた件数				工事实施件数				
	指標種類				増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)				R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績				-	7	10	10	-	7	10	10
	達成度				130%				130%				

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
						各施設所管課(学校を除く)からの依頼に基づき発注した、各施設等の設備工事の監理を適切に行う。				各施設所管課(学校を除く)からの改修等の依頼に基づき、設備工事の発注を行う。				
指標設定②	指標説明					期日までに工事を完了できた施設数				工事実施施設数				
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績					36	25	24	13	36	25	24	13
	達成度					169%				177%				

### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	8.43
再任用	0.40
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.64
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額 (千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	95,384	89,369	68,570		
	会計年度任用職員	994	2,368	2,508		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	96,378	91,737	71,078		
物件費計	0	0	0	0		
歳出計	96,378	91,737	71,078			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	受益者負担(使用料、手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計(物件費に充当される特定財源)	0	0	0	0	
一般財源(物件費に充当されるもの)	0	0	0	0		

### 5. 総括的分析

総括的分析	当初予定していた市有建築物整備・保全計画事業については、他課からの依頼に基づき1件の入札不落を除き期日までに工事を完了することができた。また、緊急工事等についても完了することができた。
-------	--

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今後についても、期日までに工事が完了できるよう工事監理を行っていく。

# 事務事業実績測定調書

R5調書番号 322

事務事業名称	枚方市立禁野小学校整備事業										
測定年度	2023(R5)年度		部	都市整備部			課	施設整備課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち									
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち									
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	R3年度(2021年度)		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称	学校園施設環境改善交付金、公立学校施設整備費負担金		サンセット		～
関係附属機関名称	禁野小学校設計施工(DB)事業者選定審査会				
事業対象	メインターゲット	中宮北小学校区と高陵小学校区の児童			
	サブターゲット	中宮北小学校区と高陵小学校区の児童の保護者及び近隣住民			
	ターゲットが抱える課題	各校共に小規模校であり、クラス替えができない状況になり、新たな出会いや多様な考えに接する機会が少なく、人間関係が固定化され、お互い切磋琢磨できにくい状況である。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	小規模校の統合により子どもたちの教育環境の整備・向上を図る。				
事業概要	高陵小学校と中宮北小学校は現在小規模校であり、将来推計においても児童数の増加により適正規模の範囲になる見込みがない。「枚方市学校規模等適正化基本方針【改定版】」に基づき、高陵小学校と中宮北小学校の学校統合を行うため、高陵小学校敷地に枚方市立禁野小学校の整備を行う。なお、建て替えの間、高陵小学校の児童を中宮小学校で受け入れ、学校統合とし、不足する6教室をリース方式により設置する。				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
						枚方市立禁野小学校が整備される				枚方市立禁野小学校に係る設計業務、工事期間中のリース、解体工事を実施する				
指標設定	指標説明					枚方市立禁野小学校の工事進捗度				枚方市立禁野小学校の設計・リース、解体工事進捗度				
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績					-	0	0	0	-	0	35	81
	達成度					-				100%				

### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	2.55
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額

(千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	7,857	11,718	20,132		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	48	85	0		
	人件費計	7,905	11,803	20,132		
物件費計	17,600	103,626	217,938	223,439	97.5%	
歳出計	25,505	115,429	238,070			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	60,400	148,000	174,700	
	その他	0	0	49,000	58,000	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	60,400	197,000	232,700	
一般財源（物件費に充当されるもの）	17,600	43,226	20,938	0		

### 5. 総括的分析

総括的分析	令和4年度に設計施工事業者を選定、契約を締結し、基本設計及び旧高陵小学校校舎解体工事に着手した。令和5年度は、これらを完了し、続いて実施設計に取り組んだ。令和6年度に新校舎建設工事着手予定。
-------	---

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	R8年度内に新校舎建設が完了できるよう取り組んでいく。

# 事務事業実績測定調書

R5調書番号 334

事務事業名称	学校整備・保全事業										
測定年度	2023(R5)年度			部	都市整備部			課	施設整備課		
市長公約との関係	所信表明	○	市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち								
	施策目標		16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	地域教育行政の組織及び運営に関する法律第23条7号				
関係補助金名称	学校園施設環境改善交付金、公立学校施設整備費負担金		サンセット		～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市の公立小学校及び中学校に通学する児童・生徒			
	サブターゲット	枚方市の公立小学校及び中学校を利用する市民全般			
	ターゲットが抱える課題	学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に利用できるよう必要な施設整備や保全を実施する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題	老朽化した学校施設が一斉に更新時期を迎えることになるため、施設の長寿命化や学校規模等の適正化を図る必要がある。			
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	「枚方市学校整備計画」に基づき、適切な学校施設の整備が行われている状態。 学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に利用できている。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>「枚方市学校整備計画」に基づき、学校施設の総合的かつ計画的な整備や保全を行う。</li> <li>学校トイレを乾式化にするとともに洋式トイレに改修し多目的トイレの整備を行う。</li> </ul>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			小中学校のトイレ改修が進む。				小中学校のトイレ改修事業を行う。			
指標設定	指標説明		工事实施箇所(系列)数 R2目標(見込み):10				当該年の計画対象箇所(系列)数 R2目標(見込み):10			
	指標種類		単位   箇所 減少することが良いとされる指標				単位   箇所 増加することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		10	32	31	35	10	32	31	35
	実績		8	32	31	35	8	32	31	35
達成度			100%				100%			

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)	インプット (活動)	
指標設定②	指標説明		学校施設における工事発注した、各校の工事監理を適切に行う。	学校施設における、建築工事発注を行う。	
	指標種類		期日までに工事を完了できた件数	工事实施件数	
	指標数値	目標 (見込み)		単位 校 R2 R3 R4 R5	単位 校 R2 R3 R4 R5
		実績		19 35 35 46	19 35 35 46
	達成度		96%	98%	
	ロジックモデル③	アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)	インプット (活動)	
指標設定③	指標説明		学校施設における工事発注した、各校の工事監理を適切に行う。	学校施設における設備工事発注を行う。	
	指標種類		期日までに工事を完了できた校数	工事实施校数	
	指標数値	目標 (見込み)		単位 校 R2 R3 R4 R5	単位 校 R2 R3 R4 R5
		実績		42 31 21 30	42 31 21 30
	達成度		200%	200%	

### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	21.46
再任用	0.57
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.92
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額 (千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	169,397	169,095	172,298		
	会計年度任用職員	3,708	2,959	3,606		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	173,105	172,054	175,904		
物件費計	2,829,035	3,049,572	3,479,645	4,245,909	82.0%	
歳出計	3,002,140	3,221,626	3,655,549			
歳入	国庫支出金	637,469	0	709,460	694,911	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料、手数料)	0	0	0	0	
	市債	22,300	1,414,900	2,334,558	1,794,700	
	その他	0	0	59,000	94,000	
	歳入計(物件費に充当される特定財源)	659,769	1,414,900	3,103,018	2,583,611	
一般財源(物件費に充当されるもの)	2,169,266	1,634,672	376,627	1,662,298		

### 5. 総括的分析

総括的分析	当初予定していた学校整備・保全計画については、全件を期日までに工事を完了することができた。また、緊急工事等についても、完了することができた。
-------	--

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今後についても、期日までに工事が完了できるよう工事監理を行っていく。

# 事務事業実績測定調書

R5調書番号 453

事務事業名称	学校空調設備更新・維持管理事業										
測定年度	2023(R5)年度			部	都市整備部			課	施設整備課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち									
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち									
	実行計画名	16-3.学校園施設等の整備									

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	R2年度(2020年度)		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市の公立小中学校に通学する児童・生徒			
	サブターゲット	枚方市の公立小中学校を利用する市民全般			
	ターゲットが抱える課題	小中学校の児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に教室等や体育館の施設を利用することができない			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	小中学校の児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に教室等や体育館の施設を利用することができ、熱中症発症数が減少する状態。				
事業概要	小中学校の教室等空調設備の更新、体育館空調設備の整備及び各空調設備の点検・清掃・修理等の維持管理を実施する。				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)	インプット (活動)
			空調設備の更新・維持管理が適正に行われる	小中学校の空調設備の更新・維持管理を実施する
指標設定	指標説明		空調設備の維持管理室数に対する実施率 【算出式:維持管理実施室数/維持管理室数×100】	小中学校における空調設備の維持管理室数 (ただし、幼稚園及び留守家庭児童会室(別棟のもの)を除く) ※R4以降の指標数値は解体される高陵小を除く
	指標種類		増加することが良いとされる指標	増加することが良いとされる指標
	指標数値		単位   %	単位   室
	目標(見込み)		R2   R3   R4   R5	R2   R3   R4   R5
	実績		0   100   103.6   100	—   2,521   2,504   2,504
達成度		100%		100%

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						小中学校体育館の空調設備の整備、維持管理が適正に行われる。				小中学校体育館の空調設備の整備、維持管理を実施する。			
指標設定②	指標説明					小中学校体育館の空調設備の整備、維持管理台数に対する実施率				小中学校体育館の空調設備の整備、維持管理棟数			
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)							30	100			19	62
	実績							0	100			0	10
	達成度					100%				16%			

### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	2.27
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額 (千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	正職員、再任用、任期付	9,900	5,000	17,922		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	9,900	5,000	17,922		
	物件費計	64,112	67,511	933,317	975,683	95.7%
歳出計		74,012	72,511	951,239		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料、手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	851,200	0	
	その他	0	0	0	0	
歳入計(物件費に充当される特定財源)		0	0	851,200	0	
一般財源(物件費に充当されるもの)		64,112	67,511	82,117	975,683	

### 5. 総括的分析

総括的分析	令和5年度末までに中学校の体育館10校に空調整備を行い、維持管理を実施した。
-------	--

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	令和6年度中に小中学校の全ての体育館に空調整備を行い、維持管理を実施する。

# 事務事業実績測定調書

R5調書番号 458

事務事業名称	教室不足対応事業												
測定年度	2023(R5)年度			部	都市整備部				課	施設整備課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5			
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち											
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち											
	実行計画名	16-3.学校園施設等の整備											

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2020(R2)年度		年度	～	年度まで
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条7号				
関係補助金名称			サンセット		～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	学校施設を利用する児童・生徒			
	サブターゲット	学校施設を利用する市民全般			
	ターゲットが抱える課題	学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に利用できるように施設整備や保全を実施する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	適切な学校施設の整備が行われている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>津田中学校は、生徒数の増加により令和4年度から教室数が不足すると予測されることから、教育環境の整備・向上を図るため、教室を新たに整備する。</li> <li>枚方中学校は、生徒数の増加により令和4年度から教室が不足すると予測されることから、教育環境の整備・向上を図るため、教室を新たに整備する。</li> <li>菅原東小学校は、児童数の増加により令和5年度から教室数が不足すると予測されることから、教育環境の整備・向上を図るため、教室を新たに整備する。</li> </ul>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)	教室数の増加により、今後の生徒数の増加に対応した適切な学校設備が整備できている。				アウトプット (活動結果)	工事の実施により、普通教室の数が増える。				インプット (活動)	津田中学校3教室、枚方中学校4教室、菅原東小学校6教室の整備工事を実施。			
	指標説明	全教室数に対する実際に使用されている教室の割合				整備された教室数				不足教室数					
指標設定	単位	%				単位	室				単位	室			
	指標種類	増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標					
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
		目標 (見込み)	—	—	100	100	—	—	7	13	—	—	7	13	
実績	0	0	100	100	0	0	7	13	0	0	7	13			
達成度	100%				100%				100%						

### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.60
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額

(千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	4,714	4,687	4,737		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	4,714	4,687	4,737		
物件費計	6,864	37,897	51,222	51,222	100.0%	
歳出計	11,578	42,584	55,959			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）	6,864	37,897	51,222	51,222		

### 5. 総括的分析

総括的分析	教室数が不足すると予測される小学校・中学校において、教育環境の整備・向上を図るため、児童数の増加に対応した適切な教室整備を計画・検討した。このうち、津田中学校3教室、枚方中学校4教室は令和4年度から、菅原東小学校6教室は令和5年度から使用開始できるよう整備した。
-------	---

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	児童・生徒数の増加により、教室数が不足すると予測される学校における教育環境の整備・向上を図るため、教室整備（ハード面）について検討していく。

# 事務事業実績測定調書

R5調書番号 955

事務事業名称	施設整備課運営事務										
測定年度	2023(R5)年度			部	都市整備部			課	施設整備課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外								
	施策目標		99.施策体系外								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間		年度	～		年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称			サンセット	～	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	課の所管事務を行う職員			
	サブターゲット	課の所管事務に関わる他部局			
	ターゲットが抱える課題	課の運營業務を円滑に実施する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運營業務が円滑に実施できている。				
事業概要	課の運營業務				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)			アウトプット (活動結果)			インプット (活動)			
指標設定	指標説明										
	指標種類										
	指標数値	目標 (見込み)									
		実績									
	達成度										

### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	3.65
再任用	0.03
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.04
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額

(千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	14,929	14,999	28,968		
	会計年度任用職員	426	592	157		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	15,355	15,591	29,125		
物件費計	0	0	0	0		
歳出計	15,355	15,591	29,125			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）	0	0	0	0		

### 5. 総括的分析

総括的分析	課の運営業務を円滑に実施できた。
-------	------------------

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、課の運営業務を円滑に実施していく。